

子ども国体

—新時代のスポーツフェスティバル—

順天堂大学

発育発達学・測定評価学研究室

丸山 大成 馬庭 佳奈子 広崎 カ 大久保 侑央
椎野 比菜 茂木 奎太 小林 哲平 島田 純

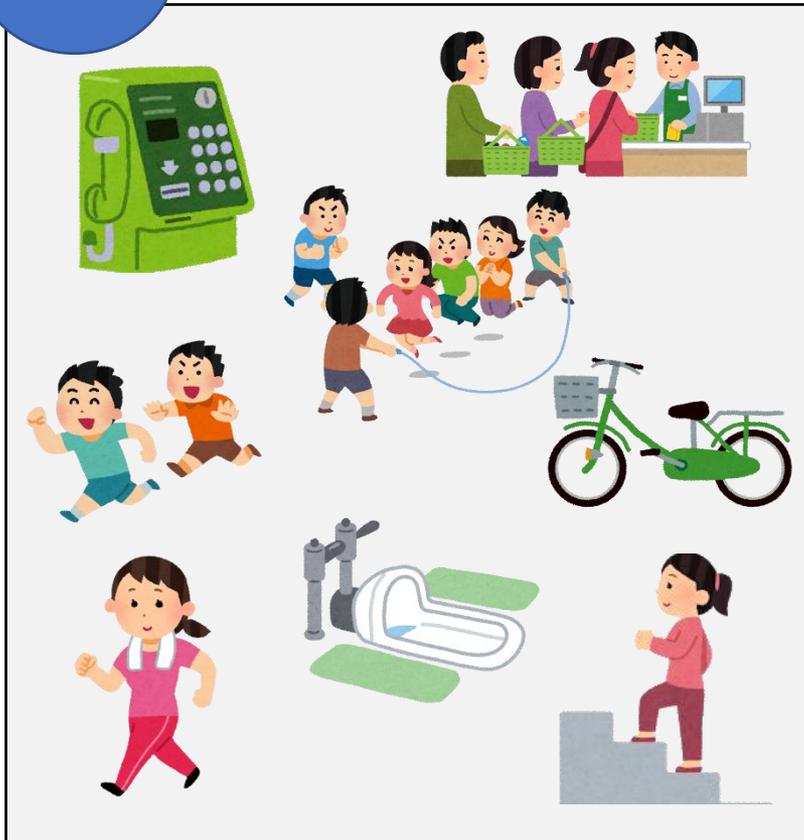
目次

1. はじめに
2. 現状
3. 研究の方法
4. 研究結果
5. 提言
6. 期待される効果

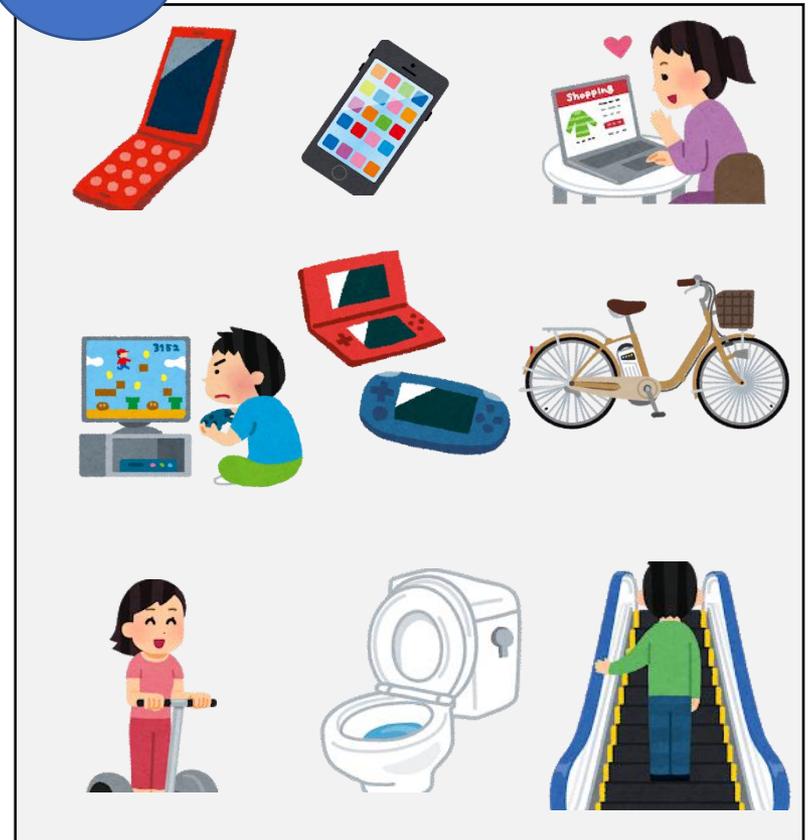
現代は便利な世の中になっている

時代と私たちの生活の変化

昔

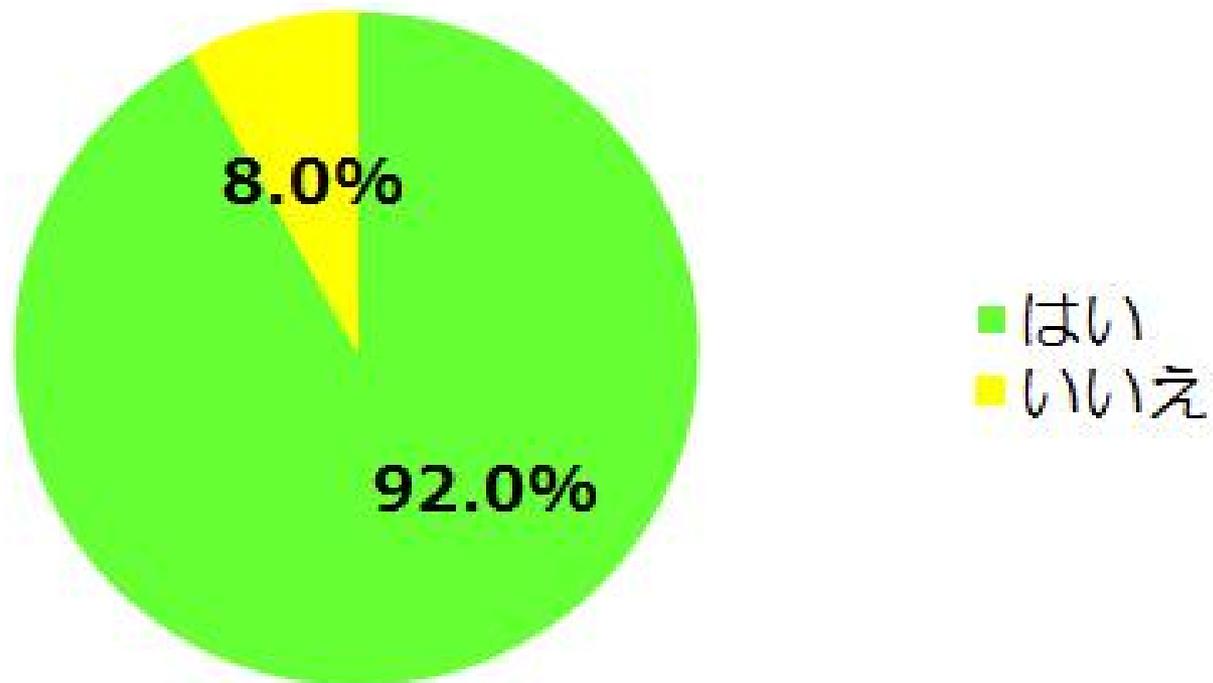


今



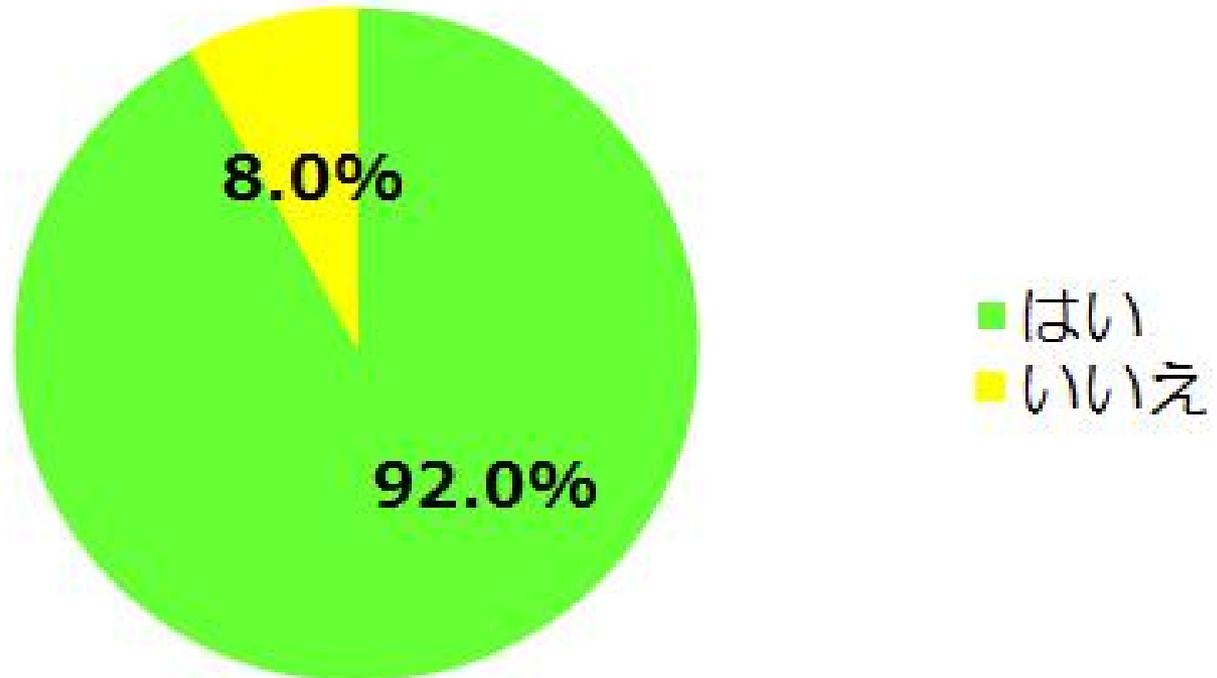
変化したのはモノや社会だけだろうか。

これは何を表すグラフだと思えますか？



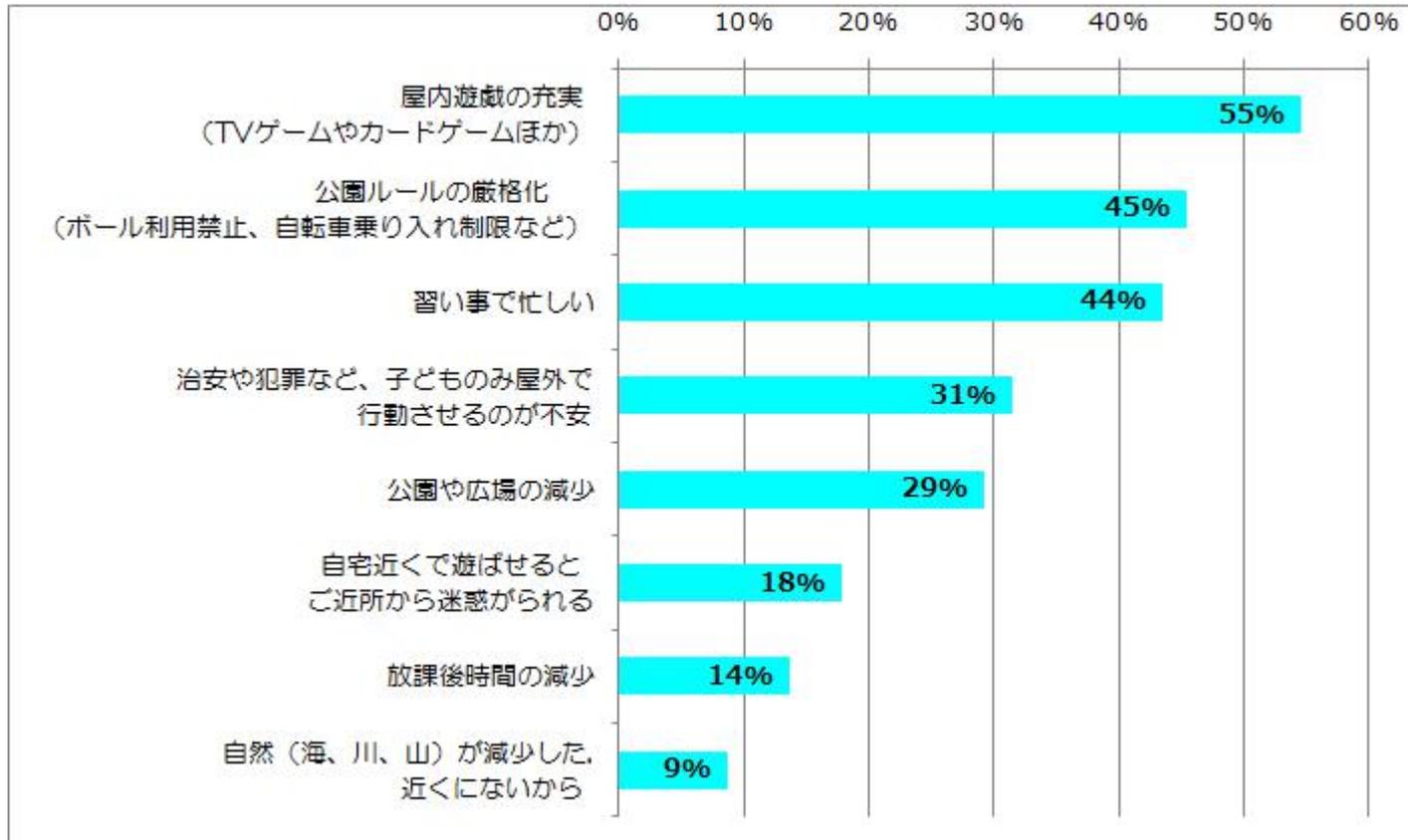
保護者が自身が小学生の頃と比べ、現在の小学生の 子どもの遊びが減少したと思う割合

Q.あなたが小学生の頃に比べて子どもの屋外での遊びが減少したと思いますか？



遊びが減少した理由

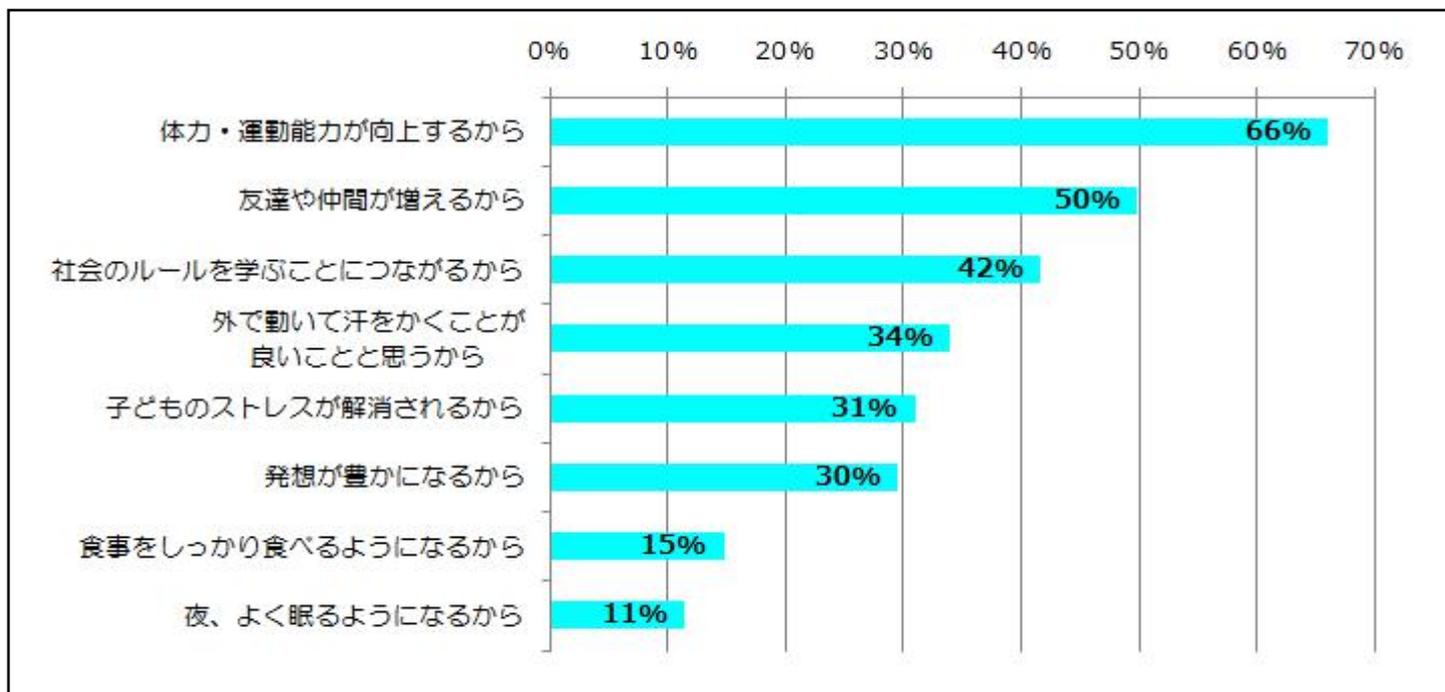
Q. 屋外での遊びが減少したのはどのような要因が関係していると思いますか？



出典:クーパー・コーチング・ジャパン、SMS調査より

遊びが増えたほうがよい理由

Q. 子どもの屋外での遊びは増えたほうが良い理由は何ですか？



出典：クーバー・コーチング・ジャパン、SMS調査より



では、現代の子どもの体力・運動能力の現状
はどうなっているのだろうか。



研究方法

笹川スポーツ財団と文部科学省が行った先行研究をもとに研究を行う。

子供の体力の現状

- 文部科学省が昭和39年から行っている「体力・運動能力調査」によると子供の体力・運動能力は昭和60年ごろから現在まで15年以上にわたり低下傾向が続いている。

現状



出典：日経新聞

昭和50年

昭和60年

昭和39年



出典：日経新聞

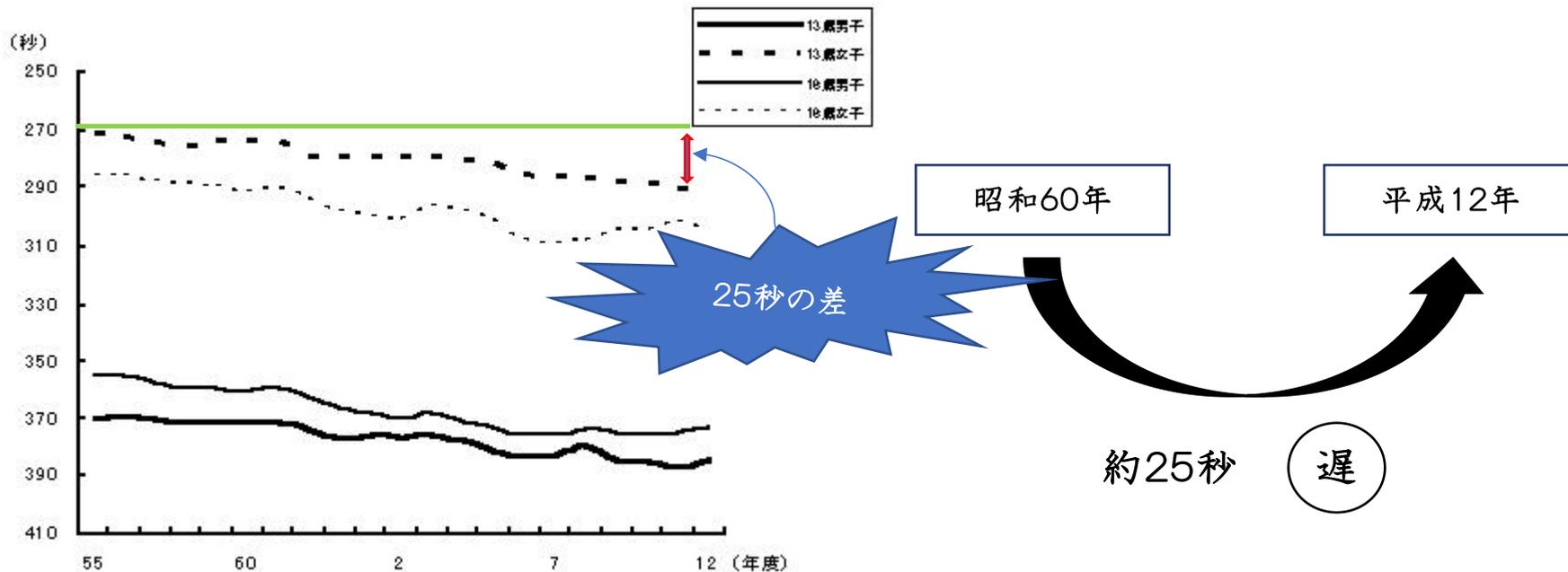
現在



現状

(例)持久走(男子:1500m、女子;1000m)

[子どもの体力・運動能力の推移] 図1-1 持久走の年次推移



出典:文部科学省、子どもの体力の現状と将来への影響より

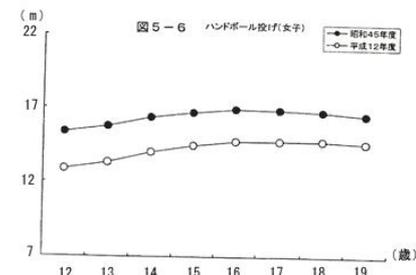
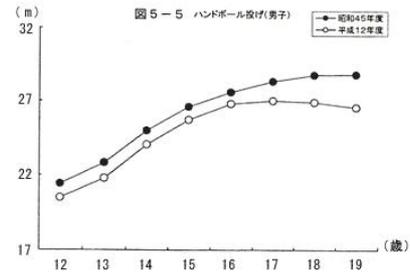
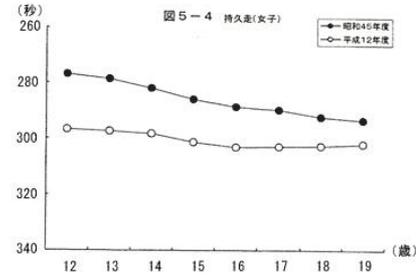
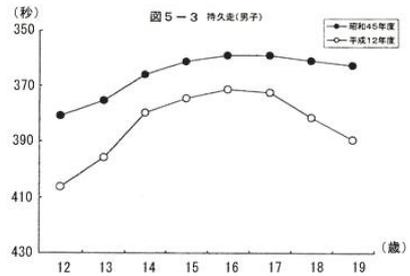
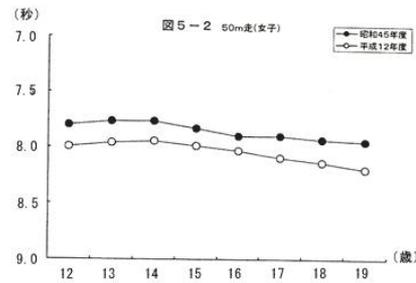
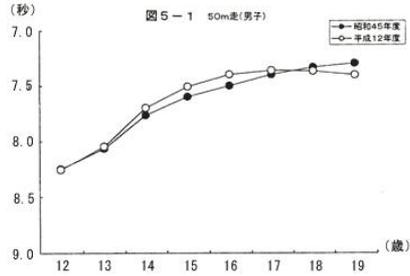
なぜこういった問題が起きるのか？

現状

- 公園でのボール遊び禁止
 - ⇒運動する(遊ぶ)場所がない
- ITの普及
 - ⇒ゲームなどで遊ぶ子どもが増加
 - ⇒外遊びをする子どもの減少
- 親への負担(金銭面、時間)
- 運動をする子どもと
 - 運動をしない子どもの二極化

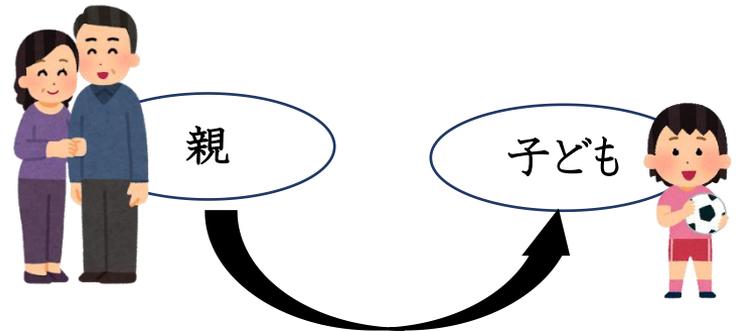
現状

親の世代との比較



(注)数値は、移動平均をとって平滑化してある。

親世代と現代の子供たちの体力・運動能力の結果



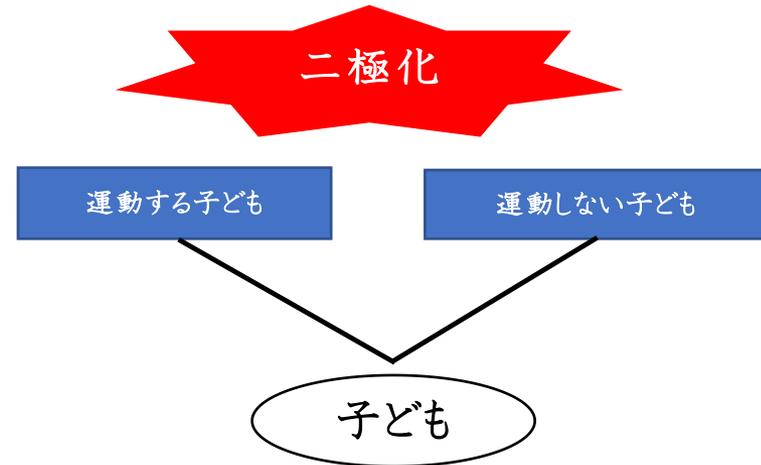
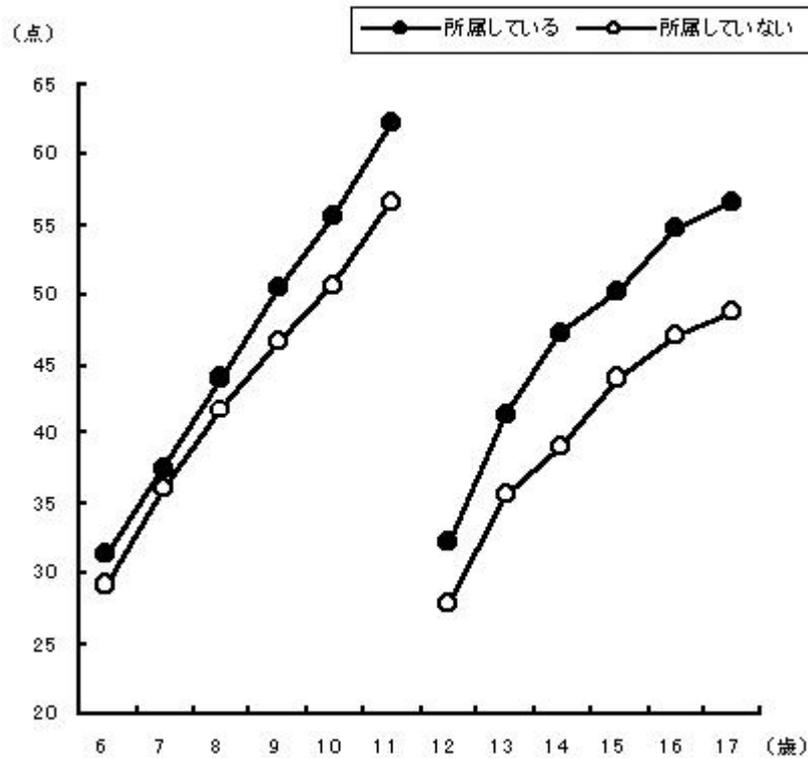
下回っている ⇒ 体力運動能力の

低下 ↓

出典:文部科学省、子どもの体力の現状と将来への影響より

現状

[運動を行っている者と行っていない者の比較] 図1-3 運動部・スポーツクラブ所属別の新体カテスト合計点(平成12年度男子)



出典:文部科学省、子どもの体力の現状と将来への影響より

子どもの体力低下の原因とは。

①国民の運動に対しての意識の低下

保護者をはじめとした国民の意識の中で、子供の外遊びやスポーツの重要性を軽視するなどにより、子どもに積極的に体を動かすことをさせなくなった。

また、子どもの体力低下が及ぼす影響についての認識不足。

出典；文部科学省、子供の体力の低下の原因より

②子どもの生活全体の変化

- 電化製品の発達・普及により家の手伝いや体を動かす機会の減少。
- 危険が伴う遊びを認めなかったり、汚れることを嫌うなどの保護者の意識の変化。
- 運動量の違いの他に生活習慣の違いも見られ、遊びやスポーツが少ない。

出典；文部科学省、子供の体力の低下の原因より

③時間、空間、仲間の減少

・時間の減少

塾や習い事、電子機器ゲームで遊ぶ時間が増えたこと。

・空間の減少

都市化、自動車の普及により空き地が減ったこと。

・仲間の減少

少子化により近所の友達が減ったこと。

出典；文部科学省、子供の体力の低下の原因より

④地域におけるスポーツ指導者の課題

- 子どもの発達段階に応じた指導方法を心得ている指導者が少ない。
- 勝利至上主義な指導になりがち。
- 女子を理解した指導者が少なく、そもそも女性の指導者も少ない。

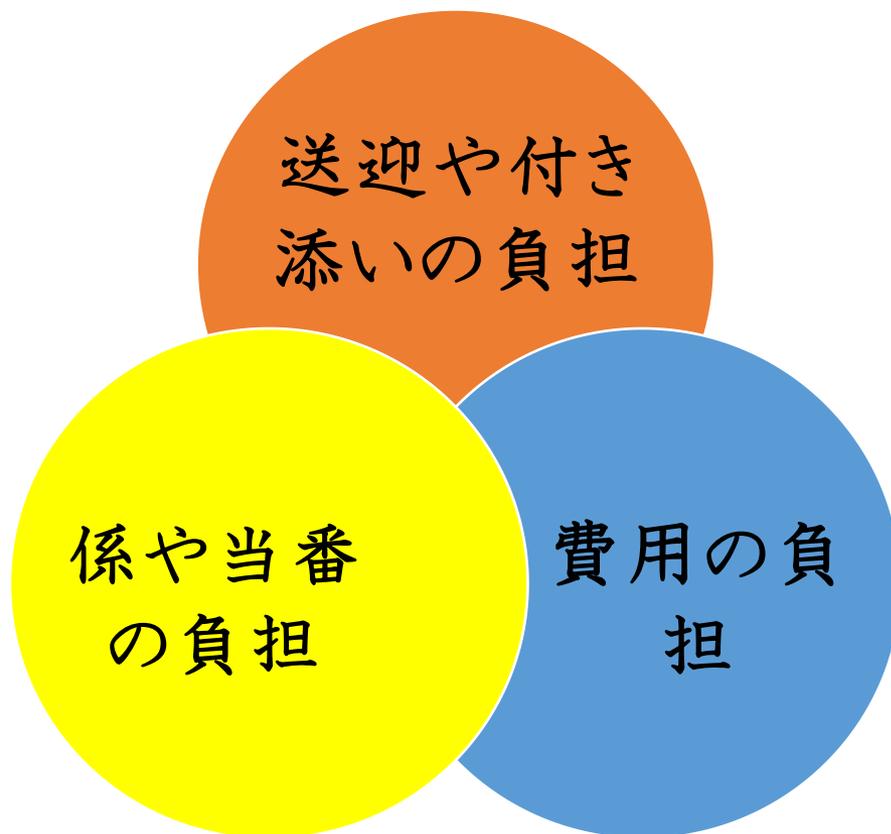
このことから・・・

スポーツの楽しさを知る前にやめていく場合があり、子どものスポーツ嫌いにつながる。

出典；文部科学省、子供の体力の低下の原因より

小学生のスポーツ活動における保護者の 関与・負担感に関する調査研究

子どもがスポーツ活動をしない理由の上位は 「保護者の負担」



子どもがスポーツを楽しむためには親の協力が必要！

子どもがスポーツを始めるきっかけとして、また、スポーツを続けていく動機付けとして、親子でスポーツをすることが有効である。また、体力やスポーツの意義をあまり積極的にとらえない親を子どものスポーツの場に導き出し、理解を促す機会となることが期待できる。

- ・ 親を巻き込んだ
スポーツ政策

- ・ 運動しない子どもが
スポーツに興味を
持つ政策

子ども国体

—新時代のスポーツフェスティバル—

子ども国体とは？

スポーツの 三つの観点

A cartoon illustration of a young girl with black hair, wearing a white short-sleeved shirt with blue trim and blue shorts, jumping rope. She is smiling and looking forward. The rope is grey and forms a loop around her head.

する



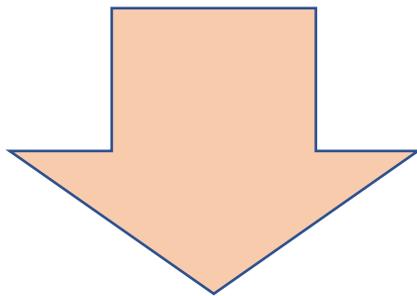
見る

A cartoon illustration of a young boy wearing a blue baseball cap, a blue and white striped long-sleeved shirt, and blue pants. He is holding a white cup with a blue lid in his right hand and smiling.

支える

子ども国体とは

- ①.まず、スポーツを三つの観点
(する、みる、支える)から体験する。
- ②.スポーツに興味を持ち、積極的にス
ポーツを「する」に繋げていこう！

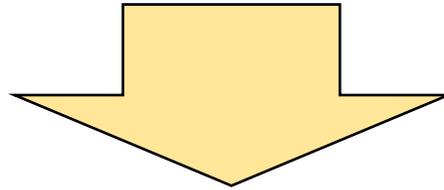


現代で問題となっている子どもの運動
能力、体力の低下を解決しよう、とい
う取り組みである。

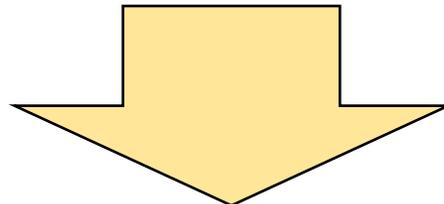
子ども国体とは

• する

幼稚園や保育園で運動をし
その記録をネットのフォームに登録



ランキングに登録し、順位を表示

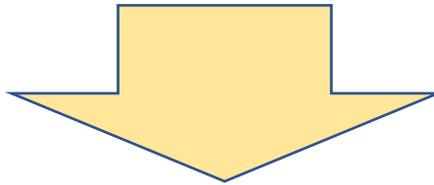


ランキング上位者を集めて
子ども国体開催

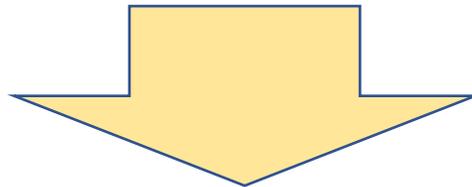
子ども国体とは

• 見る・支える

スポーツを直接観戦、または間接観戦する。
スポーツ関係のボランティアに参加する。



自己申告制。
または会場などに**QRコード**を設置し登録。



ポイント制。
一定のポイント数を超えたら
景品(商品やお金に交換できるポイント)と
交換することが出来る。

する

- 競技を行い記録を登録
- 上位者には出場権を与える
- 順位によって景品・賞状
- イベント競技も



見る・支える

- スポーツ観戦・ボランティア活動
- ポイント制
- 景品と交換



インターネットとの連携

- YahooやGoogleなどでフォーマットを作る
- 自己申告制



ランキング

- 種目に応じた得点
- 順位を表示
- 景品



する



表1 種目別基準 幼稚園児

| | |
|-------------|-------|
| 25m走 | (秒) |
| 縄跳び | (回/分) |
| ソフトテニスボール投げ | (m) |

する



表2 種目別基準 小学生

| | |
|----------|--------|
| 50m走 | (秒) |
| 縄跳び | (回/3分) |
| ソフトボール投げ | (m) |

する

- ・「走る・跳ぶ・投げる」を取り入れた種目を行う。

子どもの運動に必要な三要素である「走る・跳ぶ・投げる」を取り入れることで、様々な種目を経験することができる。

- ・各々の年代に合う競技を行う。

幼稚園児、小学生にはそれぞれが可能な競技を行う。距離やボールの大きさを変えて工夫する。

見る



表3 観戦視聴方法別ポイント

| | |
|-----|-----|
| プロ | 20p |
| 大学 | 15p |
| 高校 | 10p |
| テレビ | 5p |

見る

- ・直接観戦と間接観戦でポイントを変える

「見る」といっても会場に足を運ぶ直接観戦とテレビなどで観戦する間接観戦がある。現代はテレビで気軽に観戦できることから、直接観戦をする方のポイントを高く設定する。

- ・競技を行うカテゴリー別にポイントを変える

プロスポーツなどを観戦しに行く場合は、金銭や時間などの負担が大きい。一方、大学や高校などは、家族の影響によっては観戦することもある。そのため、プロのポイントを高く設定する。

支える



表4 ボランティア活動別ポイント

| | |
|------|-----|
| ゴミ拾い | 10p |
| 給水 | 10p |
| 案内 | 10p |

支える

・ボランティアに参加でポイントを付与

現状としてスポーツボランティアの実施率が下がっているというデータがある(笹川スポーツ財団「スポーツボランティアの現状と可能」)「する」「見る」に比べて「支える」は実施率が低いのが現状である。そのボランティア活動に参加することで、スポーツに関わる機会が得られるため、ポイントを付与する。

・スポーツが多くの人に支えられていることを知る

スポーツを実施する際には、様々な協力が必要である。その一つである、ボランティアをすることで、裏側のことについて知ることができる。つまり、スポーツの魅力により一層深く触れることが出来る。また、親子で参加することで、家族の時間が増えることもある。

メリット・デメリット

| | する | 見る | 支える |
|-------|------------------|------------------|-----------------|
| メリット | 運動能力・体力の向上。 | 興味関心が高まる。 | スポーツを支える経験ができる。 |
| デメリット | 種目によって行う場所が限られる。 | コストがかかる。長い時間を使う。 | 報酬がもらえない場合がある。 |

解決方法

・公共施設などを利用

子ども国体を開催する際に施設の借用などに、コストがかかる。そのため公共施設を借用したりすることで、コストを削減できる。

・無料や近場のイベントに参加

ボランティアに参加しようと気持ちを持ちつつも、実際に行動に移せない人も多くいる。そのため、近場のスポーツボランティアやイベントに参加することで、また何かに参加しようと思う機会になることが期待される。

・報酬以上の価値・経験を得られる

ボランティアなどは、報酬よりも自分の価値観、経験として得られるものが多くある。実際に体験してみることが大切である。実際に会場に足を運んだ経験から、ボランティアをしようと思う人がいるというデータがある(笹川スポーツ財団「スポーツボランティアの現状と可能」)。スポーツをあらゆる方向から、体験することで、更に興味・関心を得ることが出来る。

期待される効果

子ども国体

をすることによって・・・



期待される効果

- 親子でスポーツについて考える
- 子どものスポーツを始めるきっかけ
- 親の健康のため
- 会話の一つになる
- 運動能力の底上げ
- 運動を習慣づけ
- 運動の楽しさを知る

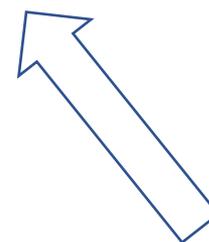
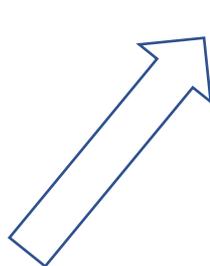
期待される効果



+α 競争心を養う

- ・自らが勝ちたいと思う
- ・負けたくない！と感じる

幼児期の体力向上につながる



・楽しさの実感
・運動すること
に対する心地よさ

・運動に対する
興味・関心

・環境や施設の
充実

期待される効果



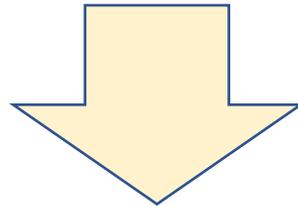
親子でのスポーツ



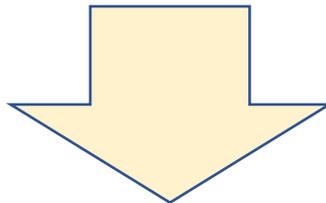
期待される効果



親が運動に関する興味・関心がある



子どもがスポーツを始める



スポーツを継続する

親が子どもをスポーツの現場に
導くことが
必要

期待される効果

企業、個人間での相乗効果



企業

- ・子ども国体に参加する、幼稚園などの団体、また個人のSNSのよって企業が宣伝される。
- ・宣伝となるとともに、利用者の確保の場となる。

つまり

経済効果の向上が期待できる。

期待される効果

個人

- ・スポーツの「する・見る・支える」の三つの観点から、スポーツと関わることで、興味や関心を持つことができる。
- ・企業からの報酬があるため、買い物などの娯楽を楽しむことができる。
- ・子どもが実際に運動と関わる機会が増える。

つまり

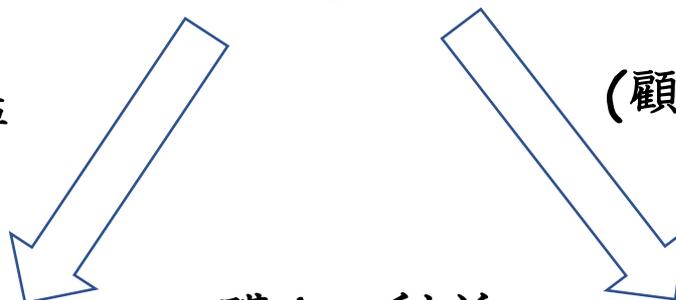
子どもの体力向上に期待できる。

期待される効果

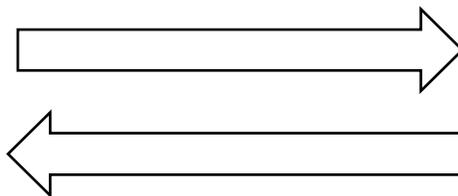


- ・運動の機会・場の提供
- ・商品・景品などの報酬
- ・スポーツに対する意識改革
- ・心の発達

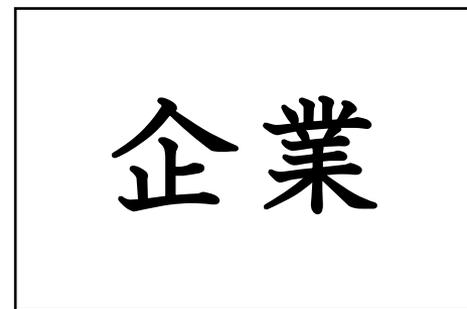
・広告、宣伝
(顧客獲得の機械の場)



購入・利益



商品の提供



期待される効果

結果として



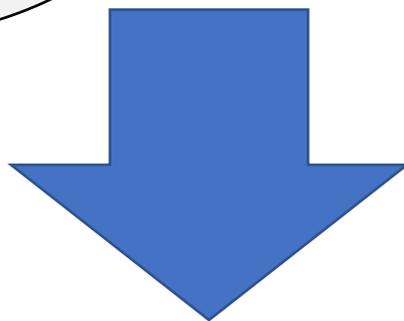
企業

自社の宣伝となり
利益を得られる



個人

運動と関わる機会
の増加
体力の向上



win-winの関係を築く
ことが出来る！

参考文献

- 文部科学省 (online1) 子どもの体力の現状と将来への影響

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/gijiroku/attach/1344530.htm

- 文部科学省 (online2) 子どもの体力の低下の原因

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/gijiroku/attach/1344534.htm

- 文部科学省 (online3) 体力の意義と求められる体力

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/gijiroku/attach/1344532.htm

- 文部科学省 (online4) 幼児期運動指針について

http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/undousisin/1319192.htm

- 文部科学省 (online5) 子どもの体力向上のための総合的な方策について

(答申)

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/021001a.htm

- 笹川スポーツ財団 (2017) 学生のスポーツ活動における保護者の関与・

負担感に関する調査研究

<http://www.ssf.or.jp/research/report/category4/tabid/1333/Default.aspx>

- ・スポーツに参加する子どもの心理的発達に及ぼす大人の影響：その研究動向と今後の方向性

<http://klc.ac.jp/~visio/klcPsyncArticles011045.PDF>